お台場学園だより

平成２８年４月号
港区立小中一貫教育校
お台場学園
〒135-0091 港区台場 1-1-5
小学校　03-5500-2572
中学校　03-5500-2575

新しいスタートを切りましょう

校長　　新庄　惠子

お台場学園の校門をくぐるとオオシマザクラの花が皆さんを迎えてくれています。春のやわらかな光を浴びて、花壇の色とりどりの花も輝いています。

今年度、白石　亨校長の後任として着任いたしました新庄　惠子と申します。子供たちが生き生きと楽しく学べる学校づくりに努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

４月６日の小学校の入学式、７日の中学校の入学式で新入生を迎え、お台場学園の新年度のスタートです。

これから始まる学校生活への希望と夢をふくらませ、心も身体も元気いっぱいの新入生と新しい学年に進級した仲間との学校生活が始まります。

各学年の「学校だより」にも、学年の教職員の紹介や、子供たちへの励ましの言葉などが伝えられています。皆さんが一日も早く、新しい学級や、新しい生活リズムに慣れ、それぞれの力を十分に発揮してくれることを願っています。

さて、お台場学園には次の３つの学校教育目標があります。

〇自ら考え、学ぶ人
〇心豊かなで思いやりのある人
〇心身ともに健やかな人

港区立小中一貫教育校として、９年間の一貫した教育を進め、児童・生徒一人一人の学校生活を充実させ、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育成すること、そして、子供たちが誇れる学校づくりを目指しています。子供たちは学校で、多くのことを学び経験します。そうして得たことを知識や知恵として蓄え、それらを生活の中で役立たせることが大切です。毎日の学習の中で、深く考え、自ら進んで学習してほしいと思います。

また、学校という集団生活の場を通して、人とのかかわり合いや助け合い、支え合うことの大切さを学びます。学級の仕事など、責任をもって最後までやり遂げることや、集団生活の決まりを守り、誰もが楽しい毎日を過ごせるよう規律正しく行動することも重要です。元気に、明るく、はつらつとした学校生活を過ごすためには、心身共に健康なことが大切です。感動する心や思いやりなど「こころ」を育て、身体を鍛え、規則正しいリズムをもって生活し、実りある充実した毎日を送ってほしいと思います。

今年度、本校は開校２０周年という大きな節目を迎えます。私ども教職員一同、改めて本校の教育を振り返り、良き伝統や校風を受け継ぎ、次代を担う子供たちの学びにふさわしい場としての学校づくりに努めてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には、今年度もご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

職員の異動について

〈退　　職〉

中養護教諭　　鈴木　未来

〈転　　出〉

校　　長　　白石　亨（江戸川区立春江中学校へ）

【小学校】

副 校 長　　辻　正道（港区立白金小学校へ）
主任教諭　　宇佐美　真美（港区立赤羽小学校へ）
主任教諭　　高野　さおり（港区立赤坂小学校へ）
主任教諭　　佐藤　千穂（杉並区立杉並第四小学校へ）
教　　諭　　渡辺　香里（品川区立第一日野小学校へ）

【中学校】

副 校 長　　櫻井　章司（世田谷区立千歳中学校へ）
主幹教諭　　久野　真紀（港区立白金の丘小学校・副校長）
主任教諭　　進藤　大岳（三鷹市立第三中学校へ）

調理主事　　鈴木　徹（港区立青南小学校へ）

〈妊娠出産休暇・育児休業〉

主任教諭　　藤本　未来
教　　諭　　武市　智美

〈転　　入〉

校　　長　　新庄　惠子（港区立高陵中学校より）

【小学校】

副 校 長　　山口　信忠（教育庁指導企画課より）
主任教諭　　植木　絵美（大田区立大森第５小学校より）
主任教諭　　隈部　康雄（江東区立明治小学校より）
教　　諭　　児玉　亜有実（新規採用）
教　　諭　　三田　綾乃（新規採用）
教　　諭　　妻鹿　結美（臨時的任用）

【中学校】

副 校 長　　今橋　英次（港区立三田中学校より）
主任教諭　　青山　麻希（品川区立大崎中学校より）
主任養護教諭　高矢　真理子（港区立青山中学校より）
教　　諭　　大熊　香奈（新規採用）
調理主事　　金子　敏雄（港区立青南小学校より）

【スクールカウンセラー　相談日】

本年度の相談日は、下記の通りです。ご心配なことがありましたら、ぜひ、遠慮なくご利用ください。
あらかじめ学校へ予約をしていただくと確実です。

安藤　潤子　（継続）　毎週　火曜日　　小学校担当
廣瀬　信慶　（継続）　毎週　火曜日　　中学校担当
奥野　展子　（新規）　毎週　金曜日　　小・中学校担当

４月の相談日は後日、スクールカウンセラーだよりでお知らせいたします。

○小学校　５５００－２５７２　　○中学校　５５００－２５７５